

重点取組名	家族経営協定の締結拡大とフォローアップ活動
普及活動担当	山田 勝（農林水産部農業経営課普及・教育グループ 電話052-954-6412） masaru_yamada@pref.aichi.g.jp 各農業改良普及課担当者
主要な活動地域 ・対象農業者	愛知県全域
取組結果・成果 ＜取組みの ねらい＞	平成22年を目標年度とする家族経営協定の締結農家数目標は670戸である。 この目標達成のため平成17年度の新規締結農家数を53戸として推進した結果、 目標の2倍を上回る127戸が新たに家族経営協定を締結し、平成17年度末現在の 家族経営協定締結農家数は657戸となった。 フォローアップの活動では、締結農家の情報交換会の開催や締結推進農家 への研修会において体験発表の機会を設け、既締結農家の意欲向上を図った。
連携機関、協 議会等	関係市町村、農業委員会、農業会議、農協 男女共同参画推進対策会議
取組の特徴や 取組に際して の工夫	対象農家の絞り込みと市町村及び関係団体との連携強化を基本に活動を行 ってきた。 対象の絞り込みでは、地域のリーダー（農業経営士、農村生活アドバイザー など）や生産者部会などを重点指導対象として設定したり、重点対象市町 村を設定するなど各農業改良普及課ごとに普及対象を明確化して集中的な働 きかけを行い成果を上げた。 市町村等との連携強化では、市町村担当者の理解が深まり、対象者の選定、 締結調印式の開催などの実務的な協力の他、日常的な啓発にも精力的な取組 があった。特に、重点対象市町村として選定した場合の効果が大きい。 なお、具体的な推進に当たっては、経営主等の男性への理解が深まるよ うな研修会の設定や 後継者の就農の時期に合わせて働きかけ、認定農業 者の新規認定及び再認定の際に家族経営協定の締結を改善事項として追加す るように働きかけを行った。
【参考】	